実務経験のある教員等による授業科目について_臨床系および隣接医学科目抜粋（４月１日現在）

科目名 （授業の方法）	時間数	実務担当教員 シラバス Web URL https://syllabus.tdc.ac.jp/list/index.php	実務経験と教育内容の関連性
歯内療法学（講義）	48 時間	山田 雅司 准教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、歯内療法処置における基本的な手技操作・術式の流れ等の講義を行う。
歯内療法学（実習）	72 時間	山田 雅司 准教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、根管形態の知識を基に、歯内療法処置における基本的な手技操作・術式の流れを指導する。
保存修復学（講義）	60 時間	村松 敬 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、歯の硬組織疾患の病因や病態、ならびにそれらの疾患に対する診察、検査、診断、治療等の講義を行う。
保存修復学（実習）	84 時間	村松 敬 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、歯の硬組織疾患や形態異常、および外傷などによって生じた歯の硬組織欠損部に対して疾病の進行を抑止し、病的なものには治療を施し、解剖学的、機能的、審美的に回復させるための実習を行う。
歯周療法学（講義）	48 時間	齋藤 淳 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、基本的な歯周治療を行えるようになるために，歯周療法に関する知識，技能および治療について講義を行う。
歯周療法学（実習）	48 時間	齋藤 淳 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、現代の歯周療法の基本をマネキンを使って、シミュレーション実習や学生相互実習を指導する。
老年歯科補綴学（講義）	48 時間	上田 貴之 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、無歯顎者に対する機能回復と社会への対応の充実のために、総義歯による補綴の意義を理解し、歯科医師としてあるべき姿勢を認識し、総義歯による治療手順と臨床術式の理論的背景を講義する。
老年歯科補綴学（実習）	72 時間	上田 貴之 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、無歯顎者に対する一連の補綴処置をマネキンを用いて実習を行う。

東京歯科大学　歯学部　歯学科

実務経験のある教員等による授業科目について_臨床系および隣接医学科目抜粋（４月１日現在）

科目名 （授業の方法）	時間数	実務担当教員 シラバス Web URL https://syllabus.tdc.ac.jp/list/index.php	実務経験と教育内容の関連性
クラウンブリッジ補綴学 （講義）	48 時間	関根 秀志 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、顎口腔系の諸機能と外観および表情の回復する方式に関する本質と術式について講義を行う。
クラウンブリッジ補綴学 （実習）	96 時間	関根 秀志 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、残存歯の歯質に補綴装置を結合する様式をとるため、歯を切削する技術の習練は勿論のこと、歯・歯周組織の形態や微細構造およびそれらの生理学的反応および病理・組織学的変化について実習を行う。
局部床義歯補綴学 （講義）	24 時間	田坂 彰規 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、局部床義歯を用いた補綴治療の臨床的意義について講義を行う。
局部床義歯補綴学 （実習）	96 時間	田坂 彰規 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、典型的な歯列の部分的欠損症例の模型を対象として、臨床に即した実習を行う。
歯科補綴学総論（講義）	24 時間	田坂 彰規 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、歯質欠損に対する歯冠修復と歯列の一部あるいは全部欠損に対する修復の臨床的意義と方法を講義する。
歯科矯正学（講義）	48 時間	西井 康 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、矯正診断や矯正装置の構造と作用機序について講義を行う。
歯科矯正学（実習）	48 時間	西井 康 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、初診時から治療開始にいたる経過、成長変化を踏まえた矯正治療による生体の変化、また治療に使用される装置とその術式、不正咬合の予防について、隣接学科と矯正治療の関連を理解できるように実習を行う。
歯科放射線学（講義）	54 時間	後藤 多津子 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、歯科臨床において適切な画像診断を行うために必要な基礎的な知識と技能について講義を行う。
歯科放射線学（実習）	6 時間	後藤 多津子 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、　口内法エックス線画像、パノラマエックス線画像、口外法エックス線画像、ＣＴ画像、ＭＲ画像における

実務経験のある教員等による授業科目について_臨床系および隣接医学科目抜粋（４月１日現在）

			画像解剖を通して、病態診断のための基本的な知識について実習を行う。
科目名 （授業の方法）	時間数	実務担当教員 シラバス Web URL https://syllabus.tdc.ac.jp/list/index.php	実務経験と教育内容の関連性
小児歯科学（講義）	48 時間	新谷　誠康 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、小児期の口腔疾患および異常に対し、成長・発達を考慮した予防法ならびに治療法の理論について講義を行う。
小児歯科学（実習）	48 時間	新谷　誠康 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、乳歯に対する基本的歯冠修復法および歯内療法（ファントーム）、小児患者を想定したフッ化物歯面塗布ならびに幼若永久歯に対する予防填塞（ファントーム）の実習を行う。
オーラルメディシン（講義）	24 時間	野村　武史 教授、ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、全身疾患を考えながら口腔疾患の診断と治療が進められるように、全身疾患および口腔疾患についてそれぞれの基礎と病態およびその関連を講義する。
口腔外科学Ⅰ 【口腔顎顔面外科学】 （講義）	48 時間	渡邊 章 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、疾病の基本概念を基礎学と関連させながら正確に理解させるため口腔外科学総論、診断学ならびに手術学、さらには各論として奇形・発育異常、症候群、損傷、炎症、腫瘍など数多くの疾病について講義する。
口腔外科学Ⅱ 【口腔病態外科学】 （講義）	48 時間	片倉 朗 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、疾病の基本概念を基礎学と関連させながら正確に理解させるため口腔外科学総論、診断学ならびに手術学、さらには各論として唾液腺疾患、神経疾患、顎関節疾患、心因性疾患、血液疾患、粘膜疾患そして症候群など数多くの疾病について講義する。
口腔外科学（実習）	24 時間	片倉 朗 教授，渡邊 章 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、歯・顎・口腔・口唇ならびにその隣接組織に現れる先天性および後天性疾患に対して適切で安全な歯科医療を行うために、その原因・病理・症状・診断・治療法ならびに予後について講義・実習を行う。

実務経験のある教員等による授業科目について_臨床系および隣接医学科目抜粋（４月１日現在）

科目名 （授業の方法）	時間数	実務担当教員 シラバス Web　URL https://syllabus.tdc.ac.jp/list/index.php	実務経験と教育内容の関連性
歯科麻酔学（講義）	48 時間	松浦 信幸 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、安全で快適な歯科医療を行うために、必要な局所麻酔、バイタルサインの観察、救急蘇生法、および患者管理について講義・実習を行う。
歯科麻酔学（実習）	24 時間	松浦 信幸 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、安全で快適な歯科医療を行うために、必要な局所麻酔、バイタルサインの観察、救急蘇生法、および患者管理について講義・実習を行う。
口腔インプラント学（講義）	24 時間	佐々木 穂高 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、口腔インプラント治療における診断から補綴処置までの一連の治療の流れについて、講義・実習を行う。
口腔インプラント学（実習）	24 時間	佐々木 穂高 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、口腔インプラント治療における診断から補綴処置までの一連の治療の流れについて、講義・実習を行う。
口腔健康科学（講義）	15 時間	福田 謙一 教授, 石田 瞭 教授ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	歯科医師として実務経験のある教員が、障害者歯科学と摂食嚥下リハビリテーション学の 2 分野に別けて講義する。
内科学（講義）	48 時間	大木 貴博 教授, 寺嶋 毅 教授, 鈴木 昌 教授, 徳山 博文 教授, 柴田 護 教授, 瀬田 範行 教授 ほか、シラバス担当者欄【*】付記教員	医師として実務経験のある教員が、全身の疾患と口腔疾患の関連、主に内科的疾患との関わりについて講義する。
外科学（講義）	48 時間	長谷川 博俊 教授, 小板橋 俊哉 教授, 中川 健 教授, 井上 仁人 教授, 佐々木 光 教授, 江口 圭介 教授, 和田 徳昭 教授*, 大内 貴志 教授ほか、 シラバス担当者欄【*】付記教員	医師として実務経験のある教員が、外科学の概念や外科治療の中心である外傷・手術など侵襲に伴う病態への対応について講義する。

東京歯科大学　歯学部　歯学科

実務経験のある教員等による授業科目について_臨床系および隣接医学科目抜粋（４月１日現在）

科目名 （授業の方法）	時間数	実務担当教員 シラバス Web　URL https://syllabus.tdc.ac.jp/list/index.php	実務経験と教育内容の関連性
隣接医学（講義） ・精神科学・小児科学 ・眼科学・産婦人科学 ・整形外科学 ・皮膚科学・形成外科学 ・耳鼻咽喉科学	72 時間	精神科学：宗 未来 准教授 小児科学：福島 裕之 教授，蜂屋 瑠見 助教 眼科学：山口 剛史 教授，比嘉 一成 講師， 太田 友香 准教授，冨田 大輔 講師 産婦人科学：内田 浩 教授，柏崎 奏絵 助教， 飯島 茂異人 助教 整形外科学：穴澤 卯圭 教授，堀田 拓 教授 青山 龍馬 准教授，渡部 逸央 講師 皮膚科学・形成外科学：石井 健 教授， 河野 通良 准教授， 佐久間 恒 講師 耳鼻咽喉科学：飯村 慈朗 教授，穐山 直太郎 講師， 山﨑 慎太郎 助教	医師として実務経験のある教員が、担当科について診療経験をふまえ、口腔との関連や、代表的な疾患等について講義する。

◎実務経験のある教員等による授業科目の時間数合計　臨床系および隣接医学科目 1,443 時間（41.2 単位換算）+臨床実習 1,296 時間　（28.8 単位換算）

◎単位換算方法・・・大学設置基準を踏まえ、講義 30 時間・実習 45 時間で 1 単位とした。

東京歯科大学　歯学部　歯学科